

上宇部中新聞

第151号
令和3年3月11日

発行・編集
上宇部中学校

PTA
印刷
ベルグ

卒業記念品

第五十九回卒業生

長机

「ピンチをチャンスに」

誇りを胸に未来を切り拓け



校長 藤井 一憲

三年生のみさん。卒業おめでとう。新型コロナウイルスの影響で、これまで誰も経験したことがない中学生生活を送った君たち。何一つ例年通りにできない中学生徒会役員を中心に「ピンチはチャンス」を合言葉に、今できることを一生懸命考え、ZOOMを活用した生徒総会やマスク着用の運動会、ICTをフル活用した文化祭など、今できる最高の行事を企画し躍動した君たちを誇りに思います。

これからの世の中は、「何が正解かわからない中で、一番よい方法をみんなで知恵を出し合って考える力」が大切になります。君たちがこの一年で成し遂げたことは、これからの君たちの人生に大いに役にたつとともに後輩たちに引き継がれていくことでしょう。「試練は、乗り越えられる者にしか訪れない」という言葉があります。義務教育を終え、君たちはこれから自分の力で未来を切り拓いていくことになりま。辛いこと苦しいことがあるでしょう。

人は試練に直面したとき、「逃げ出した」と思いがちです。でもその試練に向き合い乗り越えてこそ、輝かしい未来はやってきます。これから訪



れる幾多の試練を日々の努力、仲間との絆、そして何より自分の強い心で乗り越えて輝かしい未来を切り拓いて下さい。

最後になりましたが、保護者の皆様お子様の晴れご卒業を心よりお祝い申し上げます。これまで本校教育の推進に対してご理解と力強いご支援をいただきましたことに心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

「前を向き自分らしく」

PTA会長

林 宏次



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが、上宇部中学校で過ごした三年間は、どのような二年間でしたか？ 中学校に入学した当時は、教科別の

授業や部活動、地域活動など慣れない事で不安も多かったと思います。三年生になり最年長として、常に皆の先頭に立ち後輩達を指導し、引っ張る姿を見て本当に立派に成長されたと思います。

今三年間を振り返ってみると、たくさん思い出ができたと思います。楽しかった事、嬉しかった事はもちろん、友達と何気なく語った事や、部活動で切磋琢磨した事、友達と喧嘩してどうしようもない壁にぶつかり悲しい、悔しい思いなど。数えきれない思い出が走馬灯のようによぎると思います。この思い出は、皆さんにとって一生の宝物となるはず。いつまでも大事にしてください。

また、この一年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、楽しみにしていた数多くの行事が短縮されたり、変更や中止となりました。しかし、皆さんはくじける事無く常に前を向き「ピンチはチャンス」を合言葉に、乗り越えて来ました。四月からはそれぞれ違った進路へと進んでいく事になります。これまでにない厳しい荒波が押し寄せてくると思いますが、皆さんなら大丈夫です。中学校で学び、体験した事を糧に失敗を恐れず、前を向き自分らしく頑張ってください。

これから、長い人生を歩む上で、私から三つ言葉を送ります。一つ目は、「感謝の気持ちをもつ」、二つ目は「感謝の気持ちをもつ」、三つ目は「夢をもちあきらめない事」です。この三つの言葉を卒業する皆さんへ、はなむけの言葉とさせて頂きます。保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。PTA活動に対し、ご理解と協力を頂き本当にありがとうございます。また、地域の皆様の温かい見守りと、

ご指導のおかげで、子供達は、日々学校生活を送る事が出来ました。ご尽力頂きました事、お礼申し上げます。最後になりましたが、校長先生をはじめ、教職員の皆様方、子供達一人一人と向き合い愛情をもってご指導頂き本当にありがとうございました。

「ぜんりょくん」紹介

上中にマスコットキャラクター、「ぜんりょくん」が誕生しました!!



〈ぜんりょくん〉

上宇部中学校のマスコットキャラクターです!

誕生日... 10月10日

好きな食べ物... 肉まん

好きな色... 緑

特技... みんなに元気を与えること。



コロナ禍の中でも地域の方々との繋がりを絶やしたくない、上宇部中学校をもっと地域に知ってもらいたい、という思いから誕生した「ぜんりょくん」。今年度は学校行事や毎月一回行われる小中合同あいさつ運動を中心に活躍してくれました。来年度からは学校内だけでなく、地域の様々な行事に参加してくれると思います。これからも「ぜんりょくん」をよろしく願います。



「ピンチをチャンスに」
新しい上宇部中へ
つくった生徒会



旧生徒会長
大迫龍之介

今年度の生徒会スローガンは「未来への挑戦 疾走 上宇部 善力・前力・全力」でした。このスローガンのもと、上宇部中学校は生徒一丸となりさらなる加速をしたと思います。

今年度は新型コロナウィルスの影響を受け、休校になったり、例年は出来ていたことが出来なくなったり、上宇部中学校は、出来ることは何かと考え、行動に移してきました。こんな事が保護者の方や、地域の皆さんの支えがあったからだと思えます。本当にありがとうございました。



副会長
金本 大輝

この一年間、生徒会副会長を務めさせていただきました。生徒会役員になって最初の頃は、初めてのことは不安でしたが、生徒会が企画した活動や地域の行事にたくさん参加して下さり、今年度は新型コロナウィルスが流行していたにもかかわらず安心して活動できました。今年度は新型コロナウィルスが流行していたにもかかわらず、安心して活動できました。今年度は新型コロナウィルスが流行していたにもかかわらず、安心して活動できました。今年度は新型コロナウィルスが流行していたにもかかわらず、安心して活動できました。



副会長
金澤ひまり

生徒会副会長を務めさせて頂いた金澤です。先輩方から生徒会、いや学校のバトンを受け継いで、「頑張るぞー」と張り切っていたところにコロナがやってきて、休校ということになってしまいました。家で長い自粛生活の中、私は、「今年は何でも行っていきたい。しかし、今振り返ると、令和二年度は例年に比べて、とても濃い年だったと思います。生徒総会に運動会、文化祭、例年通りに開催できず、悔しい思いもたくさんしましたが、その分、特別な時間を作れたと思います。

今年は大変な一年でしたが、皆さんの協力のおかげで、「ピンチをチャンスに」を本当に達成することができたと思います。「ぜんりよく」を誕生させることもできて、この素晴らしい上中の生徒会として活躍できては誇らしいです。一年間、本当にありがとうございました。



書記
赤崎 百星

私は一年間生徒会書記として仕事をさせて頂きました。最初は今までの生徒会でした。先輩方の伝統を引き継げる不安でしたが、今年度は新型コロナウィルスの影響で思うように活動ができず、できないことが多く、何度か悔しい思いをしました。しかし、先生方や地域の方が私たち生徒会をこんな状況だけでも支えてあげようという行事を企画してくださって本当にうれしかったです。先輩方の伝統を引き継ぎ、期待に応え、さらにレベルアップした上宇部中学校にできたいと思います。私はこの一年間で沢山の感動や勇気、自信を得ることができました。ここまで私を成長させてくれた先生方や友達、地域のみなさん、本当にありがとうございました。そして、生徒会みんな、みんなで活動した日々は私の宝物です。本当にありがとうございました。



学習委員長
小倉 佑太

一年間、生徒会学習委員長を務めさせて頂きました。私たちが活動する振り返り、一番印象に残っているのは、「ぜんりよく」の誕生です。生徒総会で出た「マスケットキャラクターを作る」という意見は実現させたいと思っていたのですが、まさか着ぐるみまで作れるとは、夢にも思っていませんでした。それができたのは、デザイン・材料作成まで、皆さんの協力があってからだと思います。本当に、ありがとうございました。上宇部中のマスケットとして、「ぜんりよく」を、これからもよろしくお願ひします。



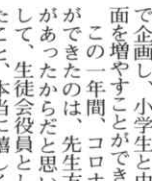
図書委員長
野村 優月

一年間図書委員長を務めさせて頂いた野村です。私たち生徒会役員はいろいろな行事をしてきました。その中で特に上宇部中学校のマスケットキャラクターである「ぜんりよく」を作ったことが強く印象に残っています。生徒総会でいきなり決まったことでしたが、ほかの九名と協力しながら作成を進めていきました。また先生方の協力もあり素晴らしいマスケットキャラクターが完成しました。今後も受け継いでいってほしいです。



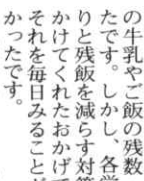
整美委員長
坂本 真優

一年間整美委員長を務めさせて頂きました。今年度は、新型コロナウィルスの影響を受けて、生徒会活動は大幅に少なくなりました。しかし、このような状況だからこそできた事は、たくさんあると思います。十一月に行われた、クリーン作戦では、小中学生・地域の方々が一つとなり、協力して公園をきれいにすることができました。また、小中合同あいさつ運動を生徒会役員



厚生委員長
金重 泰成

一年間厚生委員長を務めさせて頂いた金重です。私は「給食の残飯をゼロにする」を目標に、厚生委員会を行ってきました。私が、初めて厚生委員長になった頃、給食の牛乳やご飯の残量が多すぎたので、しかし、各学年の委員が、しっかりと残飯を減らす対策を行い、生徒に呼びかけてくれたおかげで、残飯が減りました。それを毎日みることで、とても嬉しかったです。



保体委員長
渡邊 柚葉

一年間、保体委員長を務めさせて頂いた渡邊です。生徒会活動をする中で得たものは数えきれないほど沢山ありますが、何より地域の方々にとだけ支援していただいているが身に染みた一年でした。今年度は、コロナ禍で行動制限があり何もかもが例年と変わって大変でしたが、だからこそ仲間との絆がより深まったと思います。また、新型コロナウィルスの影響で保体委員が大活躍できたと思います。毎日ハンカチを持ってきてもらい、一日に何度も手を洗ってもらい、同じような目標が繰り返された一年でしたが、みなさんのおかげで達成されました。ありがとうございました。継続を心がけてこれからも頑張っていきたいと思います。本当に楽しかったです!! ありがとうございます。



広報委員長
高田 瞳子

一年間広報委員長を務めさせて頂きました。その中で、放送をしたり目標を考へて実行したりしたことはとても良い経験になりました。今年度はいろいろなことで制限が厳しくなりましたが、先生方や生徒の皆さんが支えてくれたおかげで最後までやり遂げることができました。今まで参加してきただけのボランティア活動や生徒会活動を生かして高校生になってもさまざまなことを頑張っていこうと思います。一年生、二年生のみなさんは、次の生徒会を中心に、日本一の学校をめざして頑張ってください!! 応援しています。



新生徒会長
野崎 晋作

三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。先輩方がこの上宇部中学校を旅立たれると、とても寂しくなります。先輩方は常に先頭に立ち、私たちをリードしてくださりました。また、このような状況の中でも、マスケットキャラクターやシンボルマークを誕生させ、運動会や文化祭も大成させてくださいました。さらに、生徒会が多岐にわたる取り組みを、さらに、生徒会に残っています。このように、学校、地域を全力で盛り上げてくれる先輩方の姿に、私たちがとても頼もしく感じました。しかし、いつまでも頼っている訳にはいきません。在校生一同一丸となり、先輩方の伝統を受け継ぎ、「層々発展させていきます。最後に全力で取り組んできた先輩方ならば、いかなる困難にも打ち勝つと思えます。新たなステージでの活躍が聞けることを、楽しみにしています。

先輩方へ

三年一組

今橋 千佳

三年一組は、男子は頭がよくて人を楽しませる人もいれば、ふざける人、歌が上手い人がいて、女子は優しい人、明るい人、活発な人、そして明るく元気な勝負先生、個性あふれるクラスです。普段はまとまらず騒がしいですが、授業中は友達にわからないところを聞いたり教え合ったりできて仲が良いです。そして、運動好きな人が多く、いざという時は団結し、運動会のクラス対抗リレーでは、たった一度の朝練とパトロン練習だけで優勝することができました。合唱コンクールでも練習を重ね、みんなで心を一つにして歌うことができました。

クラスのスタート時は、休校などという不安がありました。みんな毎日日々の授業や行事などに一生懸命取り組み、楽しく毎日を送ることができました。短い一年でしたがとても楽しい思い出ができました。一組で過ごしたこの思い出を忘れずに頑張っていきたいと思います。



★似顔絵は三年生が心を込めて描きました。

先生から

学年主任
川崎 新三



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。学年スローガン「未来への挑戦」どんな環境にあっても今できることを「善力・前力・全力」で。まさに目の前のことに向き合う毎日でした。そんな中でも、互いを認め成長していく皆さんの姿に、優しさと力強さを感じました。一緒に居るとても心地よいものでした。最後に、五十年前から続く日本の代表的時代劇、水戸黄門の主題歌を贈ります。「人生楽ありや苦もあるさ 涙のあとには虹も出る 歩いてゆくんだしっかりと 自分の道をふみしめて」。これからも、自分を大切に歩み続けてください。



一組担任
勝見 雅子

「当たり前が幸せと知った」群青の歌詞です。この一年、前だけ見て走り続けてきましたね。これまで鍛えた体力と精神力、仲間と励まし合い努力し続けたことで辛い日々を乗り越えられたのですよ。思えば私もパワフルで明るい皆さんに元気をもらい頑張っていました。三年間ありがとうございました。

最後に作った「彫刻かるた」は皆さんからの故郷への贈り物。私にとっても宝です。同じ彫刻から色々な捉え方に私自身学びました。発想の豊かさは生きる力です。これからは自分のイメージする人生を経験と挑戦という材料、自分らしい色で創造していつてくださいなね。故郷で応援しています。卒業おめでとうございます。

三年二組

林田 珠穂

今年は、コロナウイルスの影響で休校になり、行事が無くなったたり短縮になったりしました。いろいろな事が制限されていたから、今まで通りには生活できなくて少し心残りな部分がありました。

しかし、私が思っている以上に楽しいことは多かったです。その中でも一番印象に残っているのは合唱コンクールです。クラス同士で競うのは三度目だったからより頑張ろうと思えました。あまり大きな声を出せないから歌い方を確認して、心を込めて歌うことでクラスに一体感がでて良かったです。「あと一つは人を応援する曲だから今の世界でも明るく過ごしていこう」という意味を込めて歌いました。賞は取れなかったけど、皆で歌うことでクラスの絆が深まり、とても良い思い出になりました。



先生から

二組担任
甲斐 嘉彦



今年度は、コロナ禍の影響で多くの行事や活動が制限されました。そのたびに「今年度は変更になりました」と連絡をするのがとても辛かったです。そのようななかでも、前向きに楽しそうに学校生活を送るみんなの姿から元気をたくさんもらいました。

これから、うれしいこと、楽しいこと、辛いこと、苦しいことなど様々なことがあると思いますが、そのひとつひとつが皆さんを成長させてくれると思います。これから出会う全てのこと全力で取り組んでください。ご卒業おめでとうございます。



三年副担任
木村 英司

ご卒業おめでとうございます。卒業生のみなさんとは短いおつきあいでしたが、楽しく充実した一年間となりました。特に心に残っているのは、朝の検温チェックです。あいさつや何気ない会話など、一日の始まりに三年生全員とふれあうことができ、私にとって大切な時間でした。そして、日に日に頼もしく成長していく姿を見るのが楽しみでした。みなさんに出会えて、本当に良かったです。ありがとうございました。今後、新たな出会いの中で、自分らしさを生かして活躍することを祈っています。



三年三組

新谷 真歩

私のクラス三組は授業は静か休み時間も他のクラスよりもおとなしいです。けれど、合唱コンクールやクラス対抗リレーでは、一人一人が全力で走ったり、歌ったりしました。そういった団結力は他のクラスには負けないし、やるときはやるといってきただと思います。私は三年間過ごしてきた今が一番楽しいです。本場にいろいろな人達に恵まれたと思います。初めて話す友達と今では一番仲良くなっています。担任の浅上先生も怖いイメージがあるかもしれませんが、多くの知識を言ってくれたりして楽しいです。このクラスは私の中で「最強で最強」なクラスです。一年間感謝で溢れた日々でした。本当にありがとうございます



先生から

三組担任 浅上 徳彦



三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。中学校を巣立つ皆さんには、無限の可能性が広がっています。と同時に、多くの苦難も待っているでしょう。しかし、三年間の中学校生活で身に付けた力で、どんな局面でも乗り越えていってけると信じています。

最後に次の言葉を送りたいと思います。「夢をかなえる秘訣は、4つの「C」に集約される。それは、「Curiosity（好奇心）」「Confidence（自信）」「Constancy（継続）」である。」 ウォルト・ディズニー



コスモス学級担任 藤本美枝子

便利なツールがあるもので、飛行機に乗らなくても簡単に鳥の目線を体感することができます。上空から地上を見ると、人はほんの点にすぎない。点にすら見えないこともある。自分が小さな小さな存在であることをイメージすると、笑ったり、泣いたり、悩んだりしていることがちっぽけに思えてくる。視点を変えてみるって大事かもしれない。卒業おめでとうございます。大きく、小さく羽ばたいてください。



三年四組

内田 麗奈

四組は笑顔の絶えないクラスです。始めは男子、女子がうまくしゃべれなかったけど、運動会のクラス対抗リレーでは、初めてクラスのみんなが絆を深めました。朝練習に張り切って参加し、どこのクラスよりもやる気がありました。一位になるという目標に全員で向かっていました。二位だったけれど、一人一人が走っている姿をみんな応援して励ましあうクラスになりました。文化祭では合唱練習を積み重ね改善点を話し合い、本番前の円陣での気合い入れの時、クラスが一体化した感じで自然と笑顔になりました。結果は一位で、あの時の喜びは忘れません。いろいろな行事に一生懸命に取り組むメンバーが大好きです。楽しむ時に全力で楽しむことができます。三年四組で本当によかったです。



先生から

四組担任 伊藤 幸恵



卒業おめでとうございます。次のステージに向けて出発ですね。これからは決して晴れの日はありません。曇ったり雨が降ったり、時には私たちが今年過ごしたコロナ禍のような時に遭うこともあるでしょう。そんな時に立ち止まりながらあきらめずに努力を続け、自分の力で一歩ずつ前に進んでいってください。

皆さんにはそれぞれ自分にしかない良さや可能性があります。人生は一度きりです。これからの自分を輝かせ、それぞれの花を咲かせるために、夢と志をもち自分の可能性を信じてチャレンジしてほしいと思います。



三年副担任 岡村 正志

卒業おめでとうございます。三年間、たくさん思い出をつくってくれたみなさんに感謝しています。特に今年は、コロナ禍での合唱コンクールを立派に開催できたことに深い感動と喜びをもらいました。体育館に心地よい上宇部中サウンドが吹き抜け、温かく、やわらかく、そして優しい風を感じる一時をありがとうございました。コンクールでの成果を「宇部市中学校合唱祭」で宇部市の仲間達に表現したかったですね。「笑顔で歌おう。涙で歌おう。そして、素直な心で歌おう。」

音楽は人間にとって生涯にわたり、欠かすことができないものです。水や空気みたいに絶対に必要なものです。音楽を愛するやさしい心をもち続ける人生を歩んでください。



安井 淳

人の数ほど
義はあるんですよ



矢内 敦士

自信！
自分が信じられる
までがんばって！



黒湯 幸恵

あなたなら
きっとできる！
応援しています！



吉松 良子

振り返るな
後ろには夢はない！



植田 明男

どんなに速くいても
あなたが笑顔で
いつまでもいて
くれますように。



藤井 一憲

ピンチをチャンスに!!
君たちの未来は
君たちのものだ!!



平川 裕介

大丈夫！
なんとかなる！



室 正人

どんな人間も、
自分の思っている
以上のことができる。



柳 智也

今までもこれからも
あなたはやれば
できる人です。



小松 裕典

感性を身に
つけるために
学習を続けよう。



宮川 瑠璃子

可能性は無限大！
スタートは
これからです。



柴田 靖子

ゆっくりで大丈夫。
一歩ずつ前へ。



新井 寿弥

ティーンエイジャーは
楽しいぞ！



明田 充

みて、
かんがえて、
世界を拓ける！

先生方から みなさんへ 応援 メッセージ



峰重 高明

熱く生きてください



English

岡野 智世

あなたの道を、
あなたらしく
歩んでください。



菊池 幸枝

手作りの良さを大切に、
心の栄養になる毎日を。

★似顔絵は美術部1・2年生に
お願いしました。



杉永 夏奈

「今、この時、この瞬間」
を一生懸命に!!



三井 亜子

あきらめなければ、
何が起るかわからない。



桐山 亮

マイペースでゆっくりと、
あなたらしさを
忘れずに！



鈴川 恵未

いつでも
応援しています。
笑顔を大切に！



西村 諭

大きな夢を持って、
小さな一歩を！
地道に頑張れ！



森分 千穂

全ての出逢いが
あなたの宝物です。
よき出逢いを！



西川 大智

感謝を忘れず、
一生懸命に頑張る心を
いつまでも。



村岡 純子

笑う門には福来る。
いつも笑顔を忘れずに。



土肥 菜穂

今を慈しみ、
明日の栄養に。



江頭 登希恵

どんな時も
積極的な心で
進んでください！



藤嶋 敏男

「窓を開けよ。
外は広いぞ！」



山田 淳

挑戦！
失敗したからこそ
強くなれる！



高橋 佑輝

過去は今日の踏み台に。
まだ見ぬ未来へ
羽ばたいて！

入学式

1年自然教室

合唱コンクール

未来への挑戦 疾走上宇部 ~善カ・前カ・全カ~

思い出アルバム 2020

祝卒業 ~142名の旅立ち 新たな夢に向かって~

運動会

あいさつ運動

クラス

絵馬

マツチ

生徒総会

文化祭

ウチャオレクンジ

PTA学習支援部 保護者会

部活オリエンテーション